

～ こんな方におすすめです ～

講師とじっくり話せ、  
不安が解消した。

喀痰吸引を行うために「認定証」を取得したが……

◎『医療的ケアをまだ1回も実施していないので、もう一度、研修で手技を確認したい!』

◎『医療的ケアを実施しているが、少し不安を感じる…』など、  
研修の機会が限られていたり、ケア実施に不安を感じる介護職員等の方が対象です。

blankがあったけど、改めて学べて勉強になった。

認定証取得済み介護職員等向け

## 介護職員等向け 第2回

# たん吸引等フォローアップ研修

～ 喀痰吸引等の知識や手順を再確認できます～

定員

30名

研修費用

無料

対象者

- ・ 認定証取得後、医療的ケアの実施にblankのある介護職員
- ・ 喀痰吸引等を現在実施している介護職員等

参加申込

別紙「受講申込書」に必要事項を記入の上、  
「認定行為業務従事者認定証」の写しを必ず添付して郵送してください。

申込締切日 令和3年11月1日(月)

日程・会場

令和3年11月11日(木)

TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前

(札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館 5階)

申込先・問合せ先

札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2・7 3階  
北海道社会福祉協議会 研修部研修課(たん吸引等研修担当)  
TEL 011-241-3983 FAX011-271-0459

9:30～ 受付

10:00～ 開会・オリエンテーション

10:10～ 講義①

- ・ 保健医療制度とチーム医療
- ・ 救急蘇生法

11:20～ 講義②

- ・ 安全な療養生活
- ・ 清潔保持と感染予防
- ・ 健康状態の把握

12:20～ 昼食休憩

13:20～ 演習①シミュレーター演習

- ・ 喀痰吸引(口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部)
- ・ 経管栄養(胃ろう又は腸ろう経鼻経管栄養)

15:50～ 演習②ヒヤリハット事例演習

- ・ ヒヤリハットの基本的理解
- ・ ヒヤリハットの要注意、要観察のポイント、
- ・ 介護職員と看護職員との連携のタイミング

17:30～ 閉会

日常の手技の再確認  
が出来て良かった。

